

がん治療の実態・社会保険制度・がん検診の最前線から求められるがん保険とは？

コンサルタントが知っておくべき

がん保険の周辺知識

損保系大手代理店では、セミナー後にがん保険の販売実績が対前年3倍に？

外来治療にも手厚い保障というキャッチコピーのがん保険のうそ？ホント？

「ゲノム医療」などではない、保険診療でも治療を断念せざるをえない状況が社会保険制度とがん治療の実態から、あるべきがん保険を考察しましょう！

「尿一滴で虫が知らせる」「唾液でも」「血液0.065mlで」など、手軽で初期のがんでも9割ちかひ確率で判定される検査が実用化しています。

さらに医療機関を受診しなくとも、検査キットを郵送するだけで、がんのリスクが判定できる時代に。ある保険会社の当該部署に確認したら、検査キットで罹患のリスクを指摘されても、医師の検査には該当せずにその結果は告知の必要がないとのこと。がん保険を取り巻く環境が劇的に変化しているのです。

その先に待っているのは売り止め？大幅保険料UP？診断給付金のステージ制限？お客様にがん保険を案内するのは今しかないのかも知れません。

あのがん保険のセミナーのパワーポイントは販売しないのか？とのお問合せがあり、ご要望にお応えして、ご提供させていただきます。

最新データに更新したうえで、セミナーで解説する内容をNOTEにまとめました。

知識の習得だけでなく、がん保険が、がんがん売れるようになったと お声がけをいただいています。



松木 祐司 CFP®・1級FP技能士

コンサルタントが知っておくべき

がん保険の周辺知識

のパワーポイントを

29,800円(税込)

お申込みをいただきました方に振込先をご案内させていただきます。ご入金確認後にメールにて送信させていただきます。

お申込み・お問合せはこちら

<https://matsuki-fp.com/>